

九、祝辭祝電の披露

祝電 全水埼玉縣聯合會外二十三通

祝辭メッセージ、日本無産者消費組合聯盟外十七通

(右内容別紙寫の通にして大部分削除又は中止さる)

一〇、歡迎の辭

九州聯合會 花 山 清

全國三百萬兄弟の代表者の來會を謝す、日常闘争の經驗を以つて未來の輝しき歴史を作れ。

一一、答辭

東京 深 川 武

當地には七年前大會を開催したことがある、同志諸君の熱烈なる有様を見て感激に堪えない。

水平社の運動は今や最も困難な場面にある、飽く迄解放の爲邁進せよ。

一二、祝 詞

プロレタリア科學同盟 布 施 辰 治

親愛なる水平社三百萬同志諸君、私は懇々東京よりプロレタリア科學同盟を代表して、輝ける全國水平社第十一回大會に於て諸君の代表する三百萬の同胞と確き握手をなす爲出席したのである。光榮ある任務を以つて此の壇上に立つことを許されたので、私は靜かに穩かに祝辭を述べて任務を果した。

吾がプロレタリア科學同盟は勞働者農民大衆の友として、其の奴隸的に壓迫され、封建的な迷信的な因習の鐵鎖に傳統的に繋がれてゐるのに對して、一切の支配階級反動と戦ふ使命の下に大衆的に組織した團體である。

日本に於ける凡ゆる階級の中で最もムゴタラシイ因習の鐵鎖に繋がれてゐるものは諸君三百萬の同胞である、吾が同